

平成26年度 飛鳥資料館冬期企画展

「飛鳥の考古学2014—縄文・弥生・古墳から飛鳥へ—」

飛鳥地域の歴史は、7世紀を中心に上げられますが、じつはそれ以前の縄文時代・弥生時代・古墳時代の考古資料も知られています。宮殿や寺院が造られる以前、この地ではまったく異なる暮らしや風景が広がっていました。そこで、今回は「縄文・弥生・古墳から飛鳥へ」をテーマにした展示を企画しました。

あわせて、飛鳥地域の2013年度の発掘調査成果を展示します。甘樫丘東麓遺跡、飛鳥京跡苑池、飛鳥寺西方遺跡等の調査が進み、重要な発見が相次いでいます。これらの成果を縄文・弥生・古墳時代の資料とともにご覧いただくことで、異なった視点から飛鳥の歴史に迫れるのではないのでしょうか。この冬は、飛鳥の新発見とともに、宮殿や寺院の下に眠るもう一つの飛鳥の魅力をぜひお楽しみください。

(飛鳥資料館 丹羽 崇史)

会 期：2015年1月16日(金)～3月1日(日)月曜休館

開 館 時 間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

ギャラリートーク：1月17日(土)、2月15日(日)各日10:30～、14:00～ 研究員が展示を解説します。

ホームページ：http://www.nabunken.go.jp/asuka/ お問合せ：☎0744-54-3561(飛鳥資料館)



平城宮跡資料館ミニ展示「発掘速報展 平城2014」

奈良文化財研究所では、平城宮・京の発掘調査を継続しておこなっています。平城宮跡資料館では、調査であきらかになった情報をいち早く皆様にお届けするために、毎年、速報展を開催しています。今回は、平成25年度の平城地区の発掘成果を2期にわたってお伝えするミニ展示を企画しました。第1期は平城宮東院地区、西大寺旧境内、第2期は興福寺西室、薬師寺十字廊について、出土遺物や写真パネルにてご紹介します。この機会に、最新の発掘成果をぜひご覧ください。

(企画調整部 中村 玲)

会 期：(第1期)2014年12月6日(土)～2015年2月1日(日)

(第2期)2015年2月14日(土)～2015年3月31日(火)〈予定〉

開 館 時 間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

休 館 日：月曜 ※年末・年始12/29(月)～1/3(土)は休館します

ホームページ：http://www.nabunken.go.jp/heijo/museum/ お問合せ：☎0742-30-6753(連携推進課)



■ お知らせ

平城宮跡資料館ミニ展示

(第1期)2014年12月6日(土)～2月1日(日)

(第2期)2015年2月14日(土)～3月31日(火)〈予定〉

「発掘速報展 平城2014」

飛鳥資料館冬期企画展

2015年1月16日(金)～3月1日(日)

「飛鳥の考古学2014—縄文・弥生・古墳から飛鳥へ—」

■ 記 録

文化財担当者研修

○遺跡測量課程

2014年9月29日～10月3日 10名

○保存科学基礎Ⅰ(金属製遺物)課程

2014年10月7日～16日 9名

○保存科学基礎Ⅱ(木製遺物)課程

2014年10月16日～24日 6名

○古文書歴史資料調査基礎課程

2014年12月8日～12日 18名

○遺跡情報記録調査課程

2014年12月16日～19日 18名

飛鳥資料館秋期特別展

2014年10月10日(金)～11月30日(日)

「はぎとり・きりとり・かたどり—大地にきざまれた記憶—」

9,592名

平城宮跡資料館秋期特別展

2014年10月18日(土)～11月30日(日)

「地下の正倉院展—木簡を科学する—」

「埋蔵文化財センターの40年」 19,281名

第115回公開講演会

2014年10月4日(土)

於：平城宮跡資料館 210名

特別講演会(東京会場)

2014年10月25日(土)

於：有楽町朝日ホール 480名

現地説明会等

○飛鳥藤原第182次発掘調査(藤原宮大極殿院)

2014年11月8日(土) 794名

○飛鳥藤原第183次発掘調査

(藤原宮東方官衙北地区)

2014年12月14日(日) 622名

その他

2014年9月27日(土)

東院庭園観月会—天平三年絵巻— 259名

編集 「奈文研ニュース」編集委員会

発行 奈良文化財研究所 http://www.nabunken.go.jp/

Eメール jimu@nabunken.go.jp

発行年月 2014年12月